

下水道管理経営検討会における検討について

1. 背景・目的

下水道整備の進展により下水道ストックの蓄積が進む中、継続的な下水道事業を実現するためには、適正な維持管理及び健全な下水道経営を行うことが、これまで以上に重要となってきた。特に、組織体制、財政基盤が比較的脆弱な中小市町村においては、維持管理に必要な人員や財源の確保など多くの課題を抱えており、今後とも下水道が継続的にその機能を果たしていくためには、地方公共団体の実態を踏まえた適正な維持管理と健全な下水道経営のあり方を示すことが喫緊の課題となっている。

計画小委員会における中間とりまとめに関しても、市町村からは、下水道事業を持続可能なものとしていくためにも、経営手法についても触れることが必要」「適正な収支バランスを維持するために効率的な施設の維持・管理が必要」等、管理経営上の課題に関する意見が寄せられている。

このため、事業主体である地方公共団体を中心として設置する本検討会において、計画・建設段階も含めた事業全体を踏まえた維持管理と経営のあり方について実態を踏まえた検討を行うこととし、地方公共団体における実態把握と課題の抽出及びその改善方策について検討を行い、計画小委員会のとりまとめに資することとする。

2. 検討事項

- (1) 地方公共団体における管理経営の実態把握と課題の抽出
- (2) 事業の各段階における具体の改善方策の整理
 - ・中長期的な収支見通しの必要性
 - ・維持管理の効率化
 - ・安定的な収入の確保(使用料適正化、接続徹底による有収水量の増加等)等

3. 検討会メンバー

検討会は、都道府県、大都市、中核都市、中小市町村の代表、国土交通省等より構成する。

4. 検討スケジュール

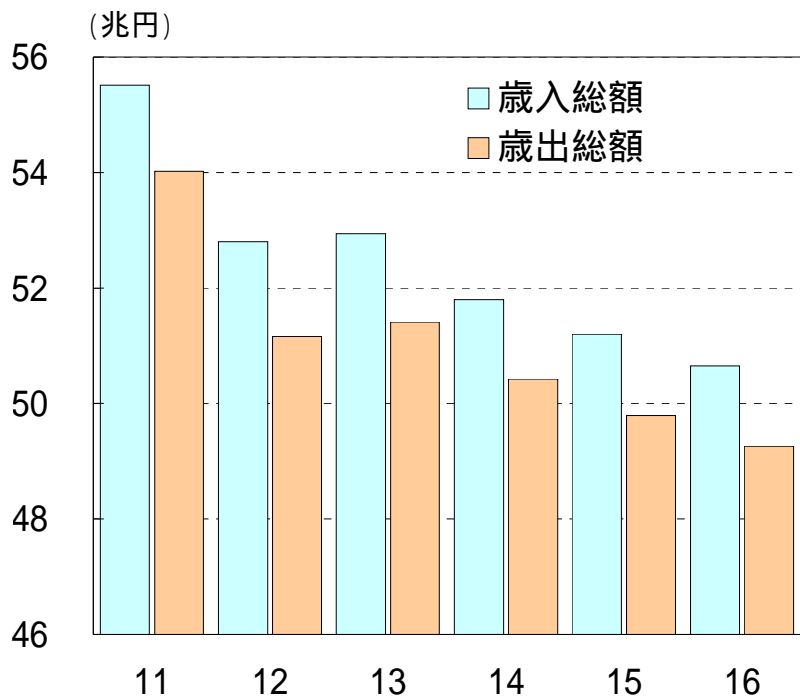
平成18年11月22日 第1回 管理経営の実態把握と課題の抽出

(維持管理受託業者の代表等に対するヒアリングを含む)

12月 第2回 事業の各段階における具体の改善方策の整理

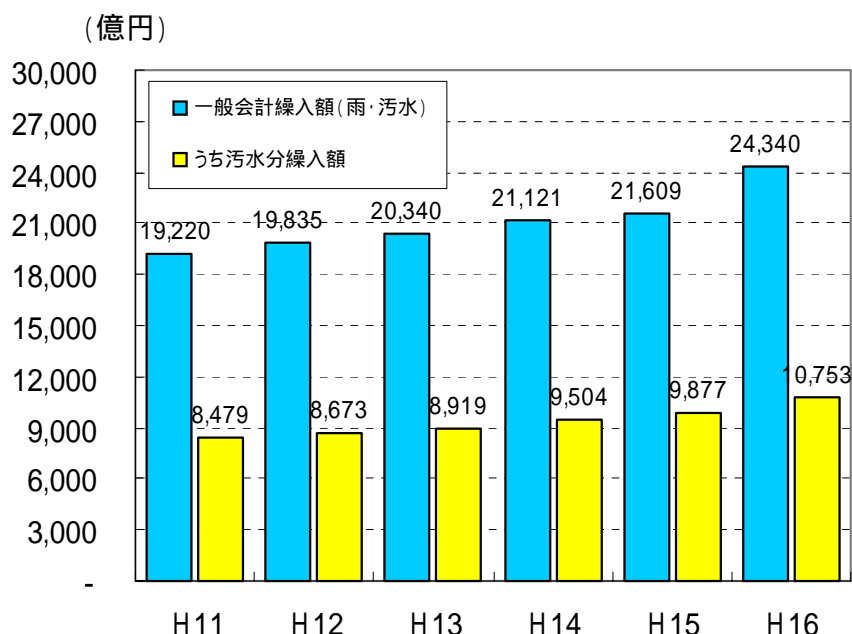
19年 1月 第3回 検討結果のとりまとめ

市町村決算規模の推移



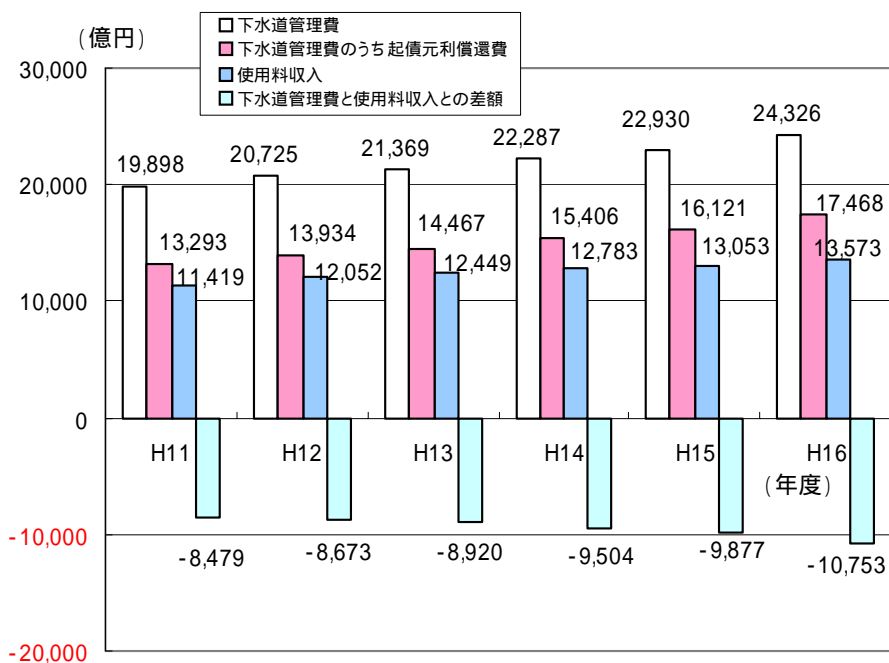
出典 「平成16年度市町村普通会計決算の概要」(年度)
(平成17年11月総務省)より国土交通省作成

下水道事業に対する一般会計繰入金の推移



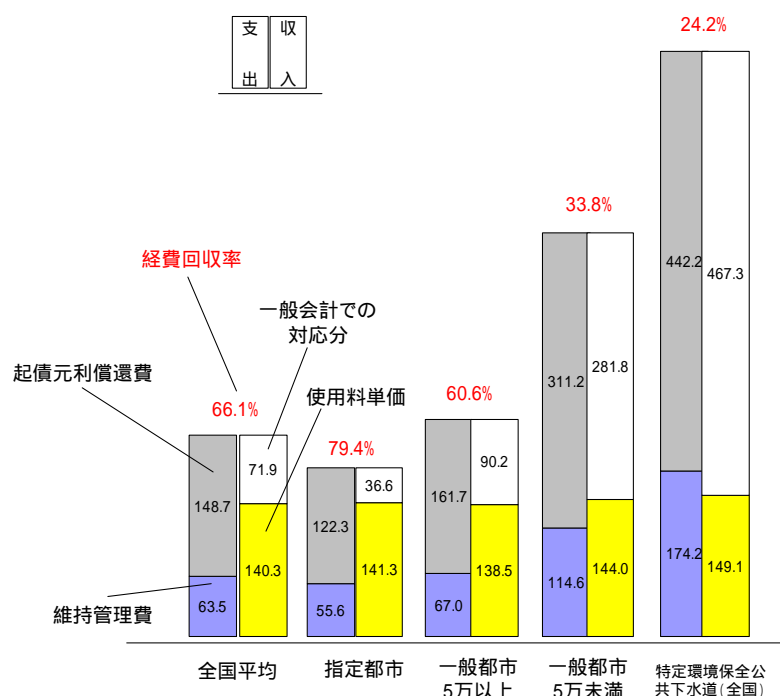
出典: H16下水道統計より国土交通省作成

下水道管理費に占める起債元利償還費の割合の推移(汚水)

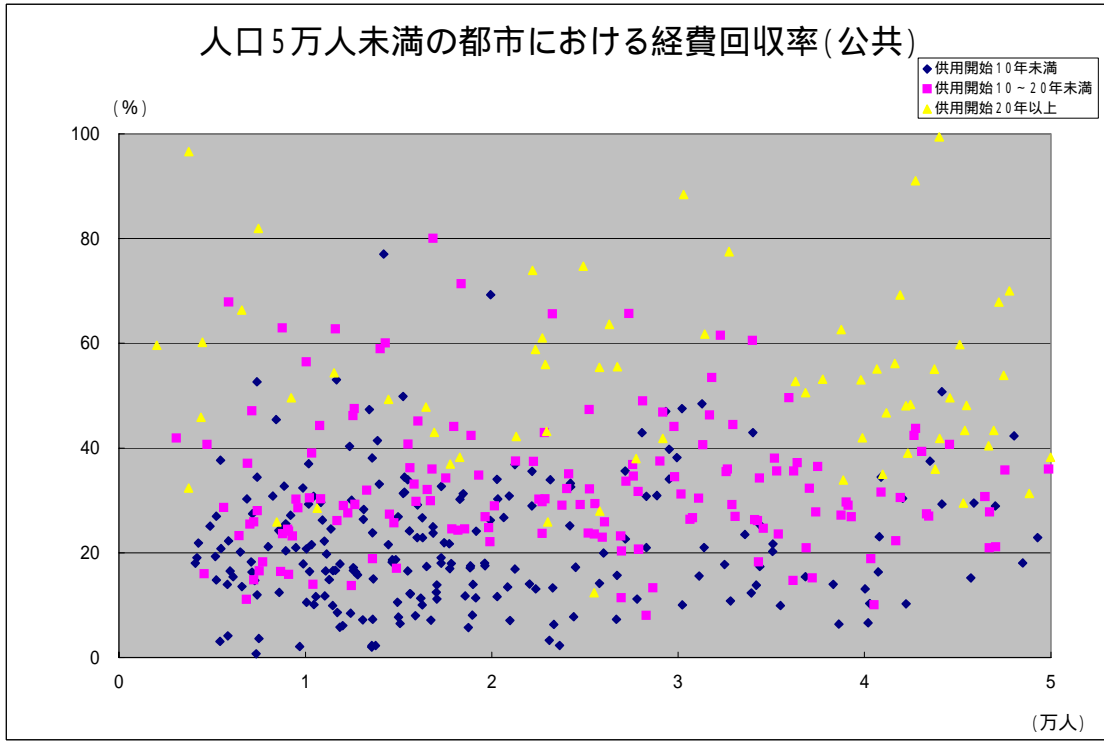


出典: H16下水道統計より国土交通省作成

都市規模別の経費回収率等

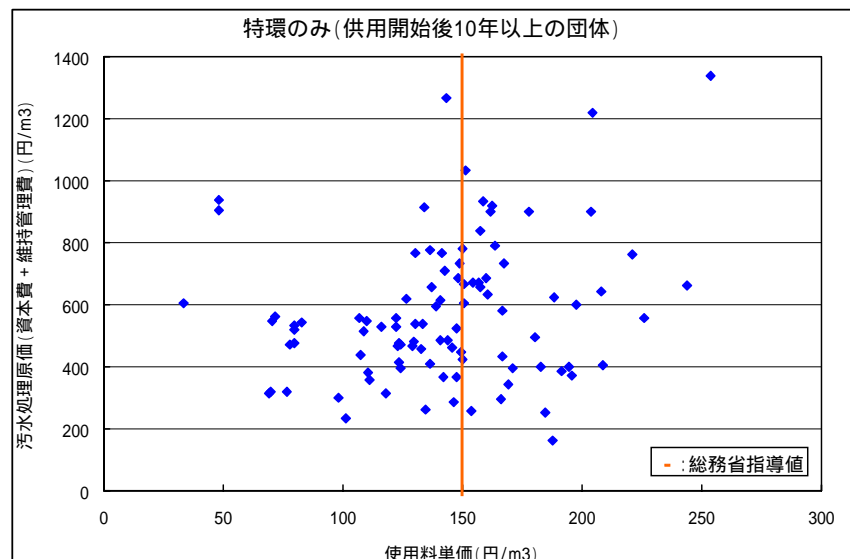
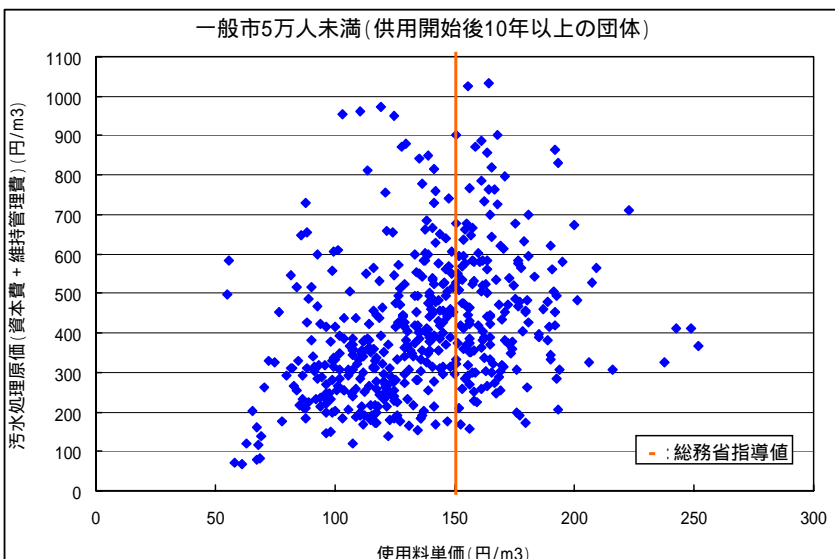
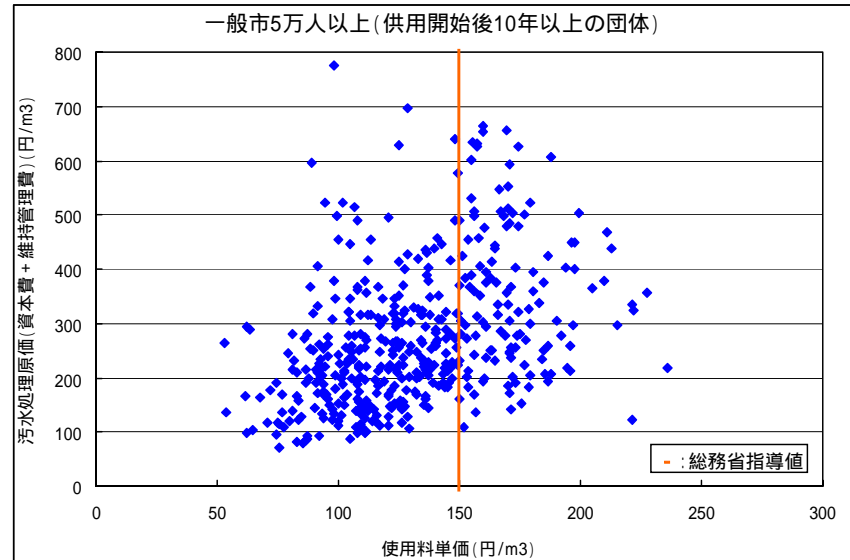
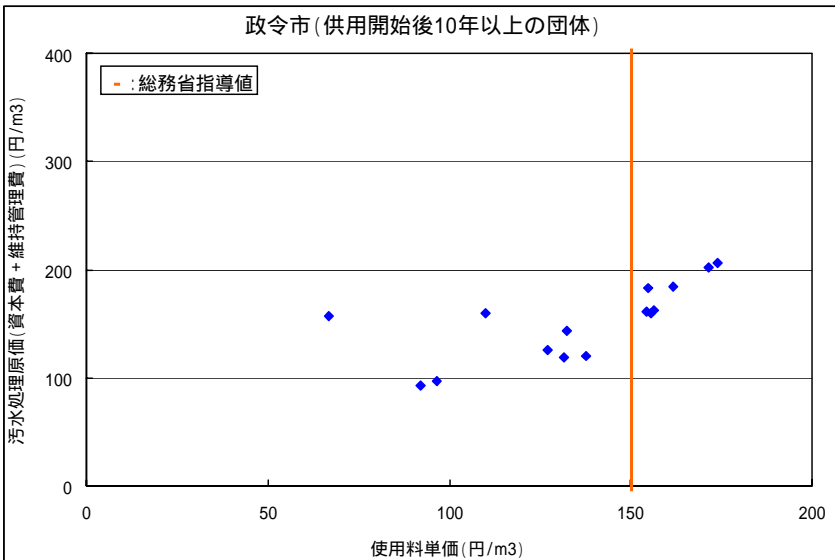


注)平成16年度 下水道統計((社)日本下水道協会)をもとに国土交通省作成。
単独公共下水道のみの値である。



出典:平成16年度下水道統計((社)日本下水道協会)をもとに国土交通省作成

使用料単価と汚水処理原価との関係



出典: H16地方公営企業年鑑